

消費者教育シンポジウム2022

次代の社会の担い手をはぐくむ コンシューマーシティズンシップ

— 民法改正した今描く消費者教育のビジョンとは? —

基調講演や先進的な取組を通して理解を深め、
参加者間での対話から
消費者教育の展望を描きます。

2022年6月27日(月) 10時20分~16時30分

場 所 国立オリンピック記念青少年総合センター
国際交流棟(渋谷区代々木神園町3-1)

対 象 学校の教員・教育関係者・行政関係者・
企業関係者、消費者教育に関心のある方 等

定 員 100名(先着順)

※新型コロナウイルス感染症対策として
定員を収容人数の半数以下にしています。

参加費 無料

消費者教育教材資料表彰において
受賞した教材の一部をご提供します。

主 催：公益財団法人消費者教育支援センター

後 援：消費者庁、文部科学省、独立行政法人国民生活センター、公益社団法人消費者関連専門家会議、日本消費者教育学会、ESD活動支援センター(申請中)
協 賛：一般財団法人パロマ環境技術開発財団

10時00分	受付開始	
10時20分	開会挨拶	(公財)消費者教育支援センター 理事長 中名生 隆

第Ⅰ部 消費者教育教材資料表彰2022 表彰式

10時25分	【表彰式】内閣府特命担当大臣賞等及び優秀賞2022 【選考結果講評】	梶山女学園大学教授 日本消費者教育学会会長 東 珠実
11時10分	【受賞代表によるプレゼンテーション】 内閣府特命担当大臣賞受賞団体、優秀賞受賞代表団体	
12時00分	－ 昼 食 (受賞教材の展示・情報交換) －	

第Ⅱ部 次代の社会の担い手をはぐくむコンシューマーシティズンシップ

13時00分	趣旨説明	(公財)消費者教育支援センター理事・首席主任研究員 柿野 成美
13時10分	基調講演1 消費者教育推進法施行10年の節目に考えるコンシューマーシティズンシップ	弁護士 文部科学省消費者教育アドバイザー 島田 広
13時50分	基調講演2 デジタル・シティズンシップ教育がめざすもの 学校の現場から	鳥取県デジタル・シティズンシップエドゥケーター 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター客員研究員 今度 珠美
14時30分	－ 休 憩 －	
14時40分	実践報告1 次代の投票行動が未来をつくる 「1票の重み」を伝える主権者教育の現場から	ドルトン東京学園中等部・高等部教諭(社会科) 大畑 方人
15時05分	実践報告2 高校生が主体的に社会参画する場づくり ー小国高校の挑戦ー	山形県立小国高等学校教諭(家庭科) 加藤 真央
15時30分	－ 休 憩・グループ編成 －	
15時40分	対話 民法改正した今描く消費者教育のビジョンとは?(グループで話し合います)	
16時15分	まとめ	

※プログラムが一部変更になる場合があります。

お申込み方法 ● 下記の必要事項をご記入の上、WebまたはFAXでお申込みください。

<https://www.consumer-education.jp/2022sympo/>



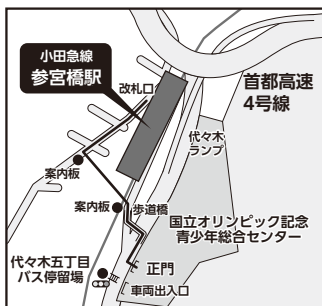
FAX
03-5466-2051

消費者教育シンポジウム2022 参加申込書

※参加申し込み期間は4月4日(月)から6月16日(木)までとなります。(先着順)

フリガナ お名前			
ご所属			
ご連絡先	〒	都 道 府 県	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> ご自宅
	TEL	FAX	
	E-mail		

※新型コロナウイルスの感染拡大により、イベントを中止することがあります。その場合は当センターのホームページ等においてお知らせします。
※お送りいただきました個人情報は、当シンポジウムの受付と、当センター主催のイベント等のご案内にのみ使用させていただきます。



国立オリンピック記念青少年総合センター
国際交流棟 国際会議室

- ◇小田急線「参宮橋」駅(新宿より各駅停車で2つ目)より徒歩約7分
- ◇千代田線「代々木公園」駅(4番出口)より徒歩約10分

公益財団法人消費者教育支援センター

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1丁目17番14号
全国婦人会館3階
TEL: 03-5466-7341 (代表) FAX: 03-5466-2051
<https://www.consumer-education.jp>